



いつまでも「安全」「安心」「快適」な 名古屋高速道路に

～名古屋高速道路の大規模修繕について～



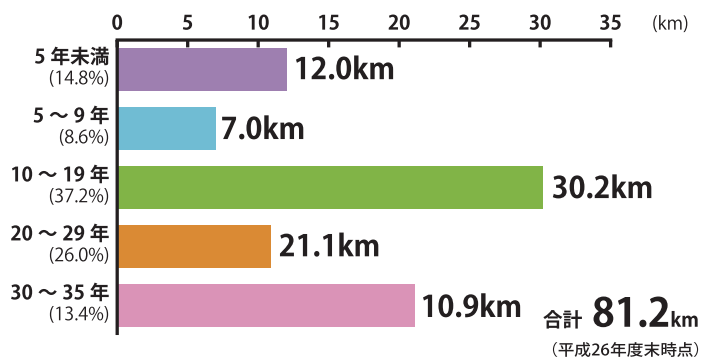
高齢化が進む高速道路

～名古屋高速道路の現状と課題～

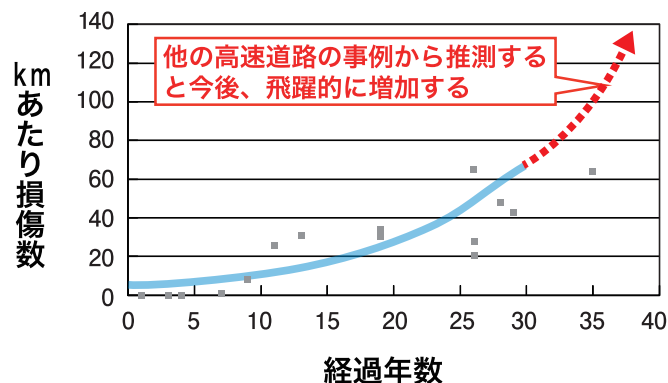
現状

- 経過年数とともに損傷数が増加する傾向にあります。
- 損傷状況に応じて、損傷箇所を部分的に補修する対応を実施しています。

■供用からの経過年数



■経過年数とともに損傷数が増加



■構造物の損傷状況



舗装の損傷
(ポットホール)



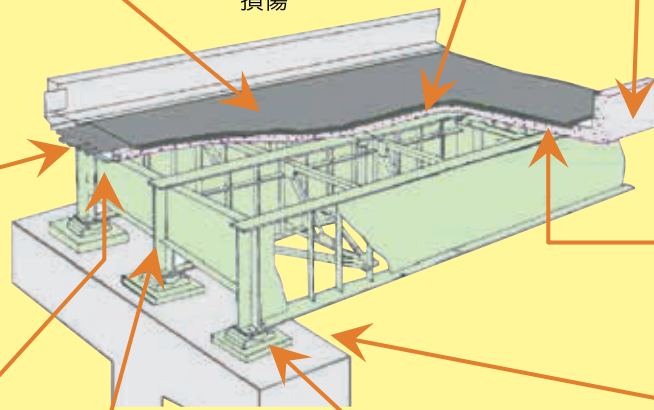
コンクリート床版の
損傷



コンクリート高欄の損傷
(欠け落ち)



伸縮装置の損傷



コンクリート床版の損傷
(下面のひび割れ)



伸縮装置の損傷(樋の破損)



鋼桁の損傷(漏水による錆)



鋼製支承の損傷
(漏水による錆)



橋脚(梁)の損傷

課題

- 古い構造物は、部分的な補修を繰り返しても構造物の健全性を引き上げることが困難となっています。

長寿命化に向けた新たな取り組み

名古屋高速道路の長寿命化に向けて取り組んでいきます。

大規模修繕計画

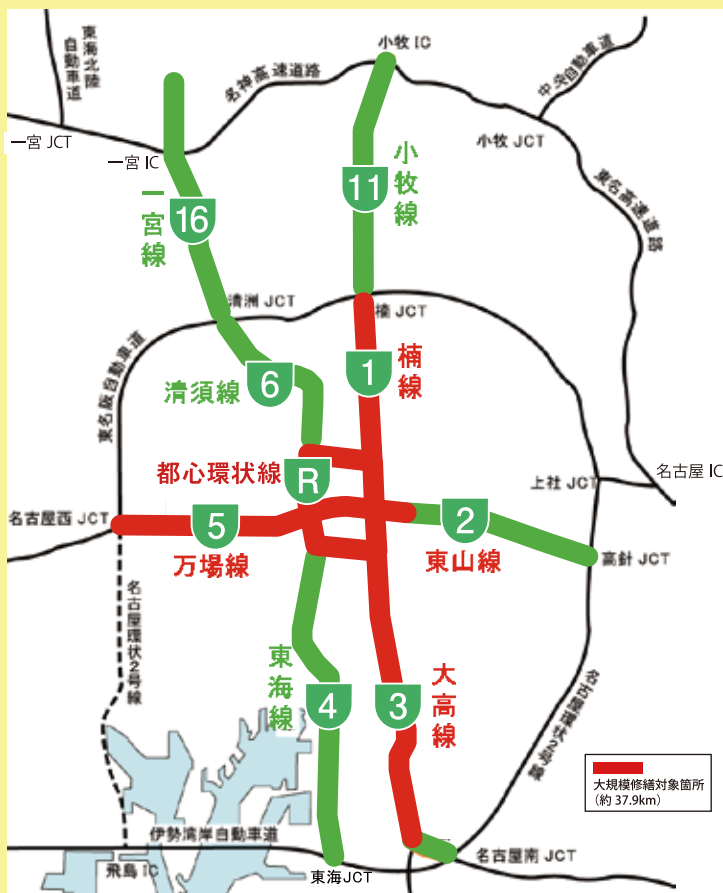
技術検討委員会[※]からの提言を踏まえ、長寿命化に向けた「新たな取り組み」として、「名古屋高速道路の大規模修繕計画」を策定しました。（平成27年7月）

名古屋高速道路の大規模修繕計画

古い基準で設計された箇所的主要構造物全体に対して計画的に大規模修繕を実施することにより、構造物の更新を回避し、長寿命化を図ります。

[古い基準の例]

- ・昭和48年の基準で設計されたコンクリート床版で床版厚が薄い橋梁
- ・平成6年より前の基準で設計された車両大型化に対応した設計がされていないコンクリート床版など



名古屋高速道路の大規模修繕計画

路線名	延長	概算工事費	事業実施予定年度
高速都心環状線	約37.9km	約1,250億円 ^{※1}	平成27～41年度
高速1号楠線			
高速2号東山線			
高速3号大高線			
高速5号万場線			

大規模修繕とは主要構造物全体を大規模に造り替えることはせず、主要構造物全体に対して大規模な補強・補修を実施することにより、構造物の性能を向上すること。

※1:概算工事費の他、別途諸経費が必要となります。
(平成27年9月2日国土交通大臣認可)

平成26年3月公社は、技術検討委員会から「今後の維持管理のあり方について」の提言を頂きました。

基本的な考え方

- ◎将来に渡って安全・安心・快適な名古屋高速道路とするため、「新たな取り組み」が必要。
- ◎名古屋高速道路は他の高速道路に比べて構造物の年齢が若いため、高速道路を架け替えるのではなく、早い段階で計画的に補修・補強により長寿命化を図るべき。

※名古屋高速道路の長期維持管理及び大規模修繕等に関する技術検討委員会

名古屋高速道路を末永くご利用いただくために…

大規模修繕を確実に実施し、構造物の長寿命化を図ります。

長寿命化

大規模修繕により
構造物の長寿命化
を図ります。

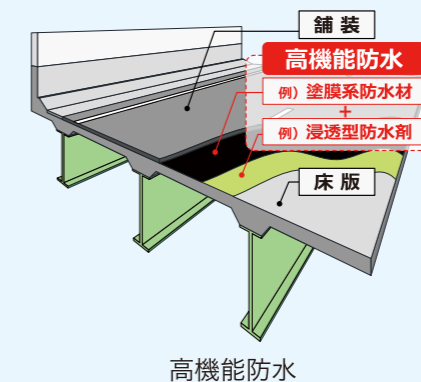
健全性向上・耐久性向上

大規模修繕

部分的な補修を繰り返しても
健全性が回復しない箇所に対して
全体的な補修・補強を実施します。

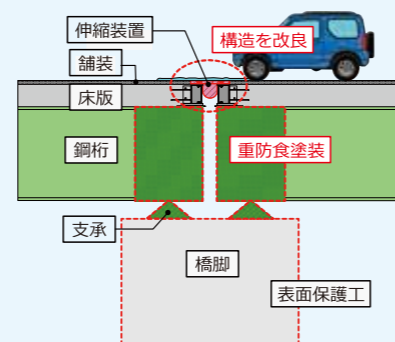
コンクリート床版上面

舗装打ち替えに併せて、耐久性のある高機能防水層を設置することで
コンクリート床版への雨水等の浸透を遮断し、劣化進行を抑制します。



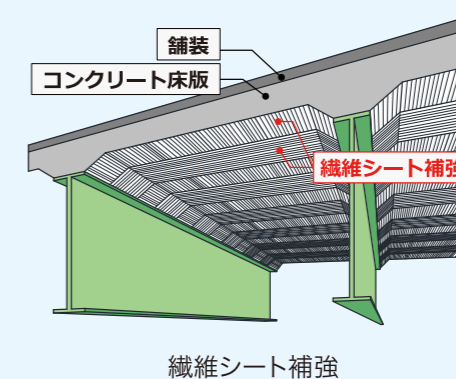
桁端部

伸縮装置の止水構造を改良することや重防食塗装などを行うこと
で橋脚・桁端部の耐久性を向上する対策を実施します。



コンクリート床版下面

足場防護工を設置し、コンクリート床版下面から繊維シート貼り付けによる
補強をすることで、耐荷力及び耐久性の向上する対策を実施します。





いつも近くに
名古屋高速 



名古屋高速道路は、24時間体制による適切な維持・管理を進め、
末永く高品質なサービスを提供してまいります。

●大規模修繕計画の詳細は

名古屋高速の取り組み

検索

<http://www.nagoya-expressway.or.jp/>

●お問い合わせ

名古屋高速お客様センター ☎052-919-3200

【受付時間】 9:00～19:00 (年末年始12/29～1/3を除く)

クイックさんに、まるまる

